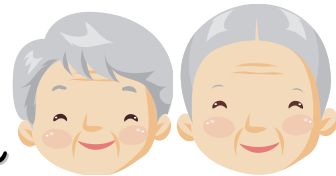


相談室だより (みさき) 2013年6月

担当：みさき病院 MSW 山下

はじめまして。昨年の7月よりみさき病院・地域連携室に入職した山下です。主に、物忘れ外来でのご家族との面接・入院患者さんの退院支援をさせていただいています。元々人見知りで、話をするのも得意ではありませんが、周りの皆さんの手を借りながら何とか今日に至っています。

みさき病院に入職する前は、某小規模多機能ホームに勤務していました。今回は、その小規模多機能ホームについて私の経験も交えつつ簡単にご紹介させていただきたいと思います。



～小規模多機能ホームって何？～

小規模多機能ホーム（以下、小規模）とは、地域密着型サービスのひとつで在宅での生活を24時間365日支えるサービスです。大牟田には現在24事業所あります。『通い』を中心に『訪問』『泊まり』を組み合わせサービスを提供するというものです。『通い』では入浴や食事、体操(事業所によって異なりますが…)などのレクリエーションが行われます。『訪問』の内容としては安否確認、服薬、身体介護、宅配などです。そこそこの小規模のスタッフの体制や、他利用者さんの利用状況など異なりますので全て希望通りになるとは限りませんが、できるだけご本人・ご家族のご希望にそってプランを立てていきます。小規模は普通の家のような建物で、家庭的な雰囲気でご過ごしていただける所が特徴ではないかと思えます。

では、例を通して利用の仕方をご紹介します。

例①・・・80歳、男性、独居、要介護2

【通い】月・水・金

- 朝7時：朝食を宅配、バイタルチェック、服薬
- 朝9時半：お迎え。小規模にてレク、昼食、入浴をしていただく
- 夕4時：夕食を持って自宅にお送り、服薬

【訪問】火・木・土・日

- 1日3回（朝昼夕）訪問し、バイタルチェック、宅配、服薬、
- 必要に応じて、洗濯物干し、トイレ掃除

例2・・・90歳、女性、娘さまと2人暮らし、要介護3

【通い】火・木・土、(入浴)

■娘さまが朝早く仕事に行かれる日は8時頃お迎えし、
小規模で朝食をとっていただく

■娘さまのお仕事が遅くまである時は小規模で夕食までとっていただき、
娘さまに迎えにきていただく

【泊まり】不定期(娘さまの介護負担軽減のため必要に応じて)

いかがでしょうか?「こんな利用の仕方もあるのか～」と頭の隅においていただけたらな、と思います。

ご家族にとって介護とは、ゴールの見えないもので、身体的・精神的にもまいってしまい、共倒れになるケースも少なくありません。一人で抱え込まず、小規模のようなサービスを利用して、無理のない介護生活を送っていただきたいと思っています。

※ 来月はくろさき苑 **緒方さん** にバトンタッチします!!

お楽しみに!!

